

団は、飯塚駐屯地及び小郡駐屯地において、7月から9月の約3ヶ月間、新隊員後期教育を行いました。

施設科の知識及び基礎的な技術である施設基礎作業（土工、木工、植杭、連結、重材料の取扱い、漕舟、爆破等）を学びました。

土工作業では、どんなに機械が発達しても手作業が必要になるため、ショベル、つるはしを用いた掘土や投土を学び木工作業では、各種施設作業において必要となる木材の切断・切削等を学びました。

また、植杭作業では、障害物の構築等に応用することが多い大づちの操作方法を学び（写真①）



施設科魂

連結作業では、正確なロープワークや鉄線の取扱い等を学びました。（写真②）

そのほか、各種施設作業では、重材料を取り扱うことが多く、十分な力を発揮し得る運搬方法（写真③）や危害防止のための安全管理等を学び、漕舟作業では、舟の組み立て方法から漕ぐ技術等を学びました。（写真④）

渡河技術は災害派遣等でも活用されています。

爆破作業は、障害物の構築や処理等で行われることが多く、爆破の基礎的な要領、安全管理について学びました。

新隊員は9月23日（飯塚）、26日（小郡）でそれぞれ修了式を迎え、部隊へ配属されました。

教育で学んだ知識、技術を活かし、部隊の先輩隊員から、より深い知識、技術を学び、活躍していきます。



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277



小郡駐屯地公式
Instagram

インドネシアの地より帰国 国連三角パートナーシップ・プログラム



教官幹部による安全管理教育



器材の点検要領説明



基本作業実習訓練（ドーザ）

団は、8月1日から10月10日までの間、第9施設群を基幹とした派遣教官団（教官団長 豊田 2佐）26名を国連三角パートナーシップ・プログラム（インドネシア）へ派遣しました。

本プログラムは、インドネシア軍の工兵要員を育成し、施設機械操作初級教育を行い要員を育成し、インドネシア軍のP KO派遣においてインフラ整備や宿営地の造成に不可欠な施設機械操作能力の向上を図ることを狙いとしています。

派遣教官団は、国連P KOセンター（セントウル）において約2ヶ月、インドネシア軍等工兵要員20名に対してドーザやバケットローダ、ロードローラ等の基本操作に係る実習のほか、日本・インドネシア間の文化交流を実施しました。

操作教官として参加した江平2曹は、「言葉の壁を乗り越えるため、一人一人と目と目で向き合い、心を通わせることを心掛けました。学生達の前向きな姿勢や向上心に感銘を受け、貴重な経験ができたことに深く感謝しています」と述べました。

教官団長以下全員が一丸となって任務を完了し、インドネシア軍の施設機械操作能力の向上はもとより、インド太平洋地域の安定に寄与しました。

駐屯地は、6月28日、令和4年度西部方面隊オピニオン・リーダーに
対して、小郡駐屯地及び第5施設団
の活動状況について紹介するととも
に、災害派遣時の器材運用の一例を
展示し、92式地雷原敷設車の搭乗及
び渡河ボートの乗船を体験して頂き
ました。駐屯地と部隊の活動にご理解を頂き



渡河ボート体験乗船



装備品展示

西部方面隊オピニオン・リーダー部隊研修支援



駐屯地音楽部による演奏



駐屯地司令挨拶

駐屯地は、8月23日、小郡市自衛隊協力会女性部の皆様に
対し、駐屯地の概要・施設等を紹介
するとともに、隊員との懇談
により、駐屯地に対するご理解
を頂きました。

小郡市自衛隊協力会女性部駐屯地研修



隊員との懇談



資料館見学



駐屯地概要説明

間、駐屯地グラウンドにおいて令
和4年度第1回災害派遣用ドロー
ン操作訓練を実施し、災害派遣用
ドローンの運用に必要な知識・操
作要領について練成し、災害発生
時における情報収集能力を向上さ
せました。
また、8月23日から9月2日ま
での間、令和4年度第1次訓練検
閲に統裁部として参加し、訓練検
閲統裁の効率の実施に寄与すると
ともに指揮所及び通信所の開設・
運営並びに兵站能力の向上を図り
ました。



有線構成の風景



ドローン操作訓練の風景(説明)

第5施設団本部付隊



サンホテル鳥栖

朝食無料サービス (和・洋バイキング AM6:30~9:30)
白南隊様特別価格 4,500円(シングルルーム)
鳥栖駅より徒歩1分です。鳥栖インターチェンジより車で10分

ご予約・お問い合わせはこちら

TEL 0942-87-3939 FAX 0942-87-3535
http://www.sunhotel-tosu.com 〒841-0034 佐賀県鳥栖市津町781-1



嶋田病院

〒838-0141 福岡県小郡市小郡277-1
Tel. 0942-72-2236

胃カメラ・大腸カメラ・肺CT検査・マンモグラフィ
Tel. 0942-72-2375 (健診直通)

西鉄大牟田線「西鉄小郡駅」徒歩3分



小郡駐屯地担当

稲田 由美 矢野 慧美 斎藤 美加

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

久留米支社
久留米市本町4-33 明治安田生命久留米本町ビル5F
TEL.(0942)34-7681



大樹生命保険株式会社

日本生命グループ

三浦正志 久留米営業部
〒830-0023 久留米市中央町36-6 久留米プラザビル5F
TEL.0942-39-3331

担当営業職員をよろしくお申し上げます。



「絆会」

0942-38-8111

制服貸出無料の特典有
※各店の在庫状況により異なります

テレビCMで話題の
フナビタも「絆会」です。

九州最大級の品揃
白南支店特設販売

0942-38-7821



第一生命保険株式会社

一生涯のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group

経済苦難を乗り越え
お願ひ申し上げます。

久留米営業部
久留米第一オフィス 久留米第二オフィス 小郡営業部
小郡営業部 小郡第一オフィス 小郡第二オフィス
小郡営業部 小郡第一オフィス 小郡第二オフィス

TEL.094-762-7924
TEL.094-762-6758
094-657-0916 094-657-0917

第 2 施設群



対舟艇杭の打設 (第401施設中隊)



歩哨 (第368施設中隊)

日までの間、第368施設中隊と第401施設中隊の訓練検閲を日出生台演習場において実施しました。各中隊は猛暑の中での任務と群長要望事項である「支援努力を適切に指向し、作戦部隊の要求に応えよ」「敵を意識し、基本基礎及び安全管理・健康管理を徹底せよ」を胸に刻み、隊員一人一人が持ち得る施設技術力を最大限に発揮し、中隊長を核心として、与えられた任務を見事に完遂しました。

群は、9月23日、令和4年度一般陸曹候補生課程後期「施設」及び新隊員特技課程後期「施設」の修了式を實施しました。約3ヶ月間、猛暑とコロナ渦の中、九州各地から集まった35名は、同期と共に支え合い切磋琢磨し、また愛情あふれる班長の指導のもと1名も欠けることなく訓練を乗り越えました。日々施設科隊員として必要な知識と技能を錬磨し、逞しく成長した隊員達は、それぞれの部隊に配置され、力強く新たな一歩を踏み出しました。



集合写真



逞しく成長した隊員達

第 9 施設群



降雨の中掘削作業を実施する隊員



泥まみれになりながら作業する隊員

群は、第391施設中隊に對して、9月1日から3日までの間、日出台から3日において島嶼防衛に任ずる旅団に配属された施設群内の行動について訓練検閲を行いました。

第391施設中隊は、台風11号の影響による強風と真横からたたきつけられる豪雨の中、中隊長、小隊長分隊長を核心に全隊員が誇りと名誉をかけ、与えられた任務を完遂しました。

群は、9月5日から8日までの間、令和4年度方面隊施設集合訓練に参加しました。群長（持田1佐）以下で訓練指導部を編成し、訓練参加部隊に対して、知識教育を実施するとともに、箱型土の構築要領等の技能実習を行い、西部方面隊及び各部隊等のレジリエンス能力の向上に寄与しました。



知識教育風景



技能實習風景

第103施設器材隊



アスファルトオーバレイ舗装
(特殊器材中隊)



9 2式浮橋による門橋の構築・運航
(架橋中隊)

隊は、7月8日から15日までの間、日出生台演習場において4・5型ライナープレートによる近SAM用掩蓋掩壕の構築及び宝満川において92式浮橋による門橋の構築・運航を実施しました。

また、8月21日から24日までの間、第5施設団自動車訓練所において、720㎡のアスファルトオーバーレイ舗装を実施しました。

隊は、様々な場面を活用し、あらゆる任務に対応するため、各種施設技術の練度向上を図っています。

ベネフィットワン加盟店・自衛隊就職支援協力企業

こちよく、生きよう。

LANDIC

マンション分譲事業・中古不動産再生事業・不動産賃貸事業

4. 注 / T610-0001 福岡市城南区中道2-3-8 アグア館多田

TEL:092-263-3200 FAX:092-263-3205

東京オフィス 〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-17 赤坂第一ビル10F

TEL: 03 6903 9584 FAX: 03 6905 9589

ハイネスホテル久留米

久留米市天神1-6 ☎32-7211

防衛省 共済組合 がん保険 防衛省 職員 団体傷害保険

(为订阅、资料购买: <http://weibo.com/zhongyuan>) (为订阅、资料购买: <http://weibo.com/zhongyuan>)

井澤 雄介

火災保險

附赠光盘 附赠光盘

☆その他各種の損害保険

【取扱代理店】

◎ 北京大學出版社 全國各大書店均有代售

090-1257-4386 (月夜8-952-384)

第303水際障害中隊

中隊は、8月26日から8月30日までの間、日出生台演習場で訓練検閲を受閲しました。
作戦間、水際地雷原等の構成の他、追加任務として他陣地の構築、対ヘリボン障害構成等を実施し、一人の損耗も出すことなく任務を完遂し、「概ね良好」の評価を得て、本訓練検閲を終了しました。
改善事項は速やかに是正を図り、今後も西方唯一の水際障害中隊としての誇りを持ってさらなる練度向上に努めていきます。



戦闘指導（状況報告する分隊長）



準備完了！！（編成完結）

第305タンク車両中隊



陣地構築（夜間作業）



炊事所の開設

中隊は、9月13日から16日までの間、飯塚駐屯地（松尾台演習場）において、第4次中隊練成訓練を実施しました。
本訓練は、車両行進に続いて集結地を占領し、小隊は2・5LPによる指揮所用掩蓋掩壕の構築、中隊本部は、炊事所の開設・運営を実施して陣地構築作業及び自隊炊事能力について練度の向上を図りました。
残暑残る蒸し暑い中の訓練でありましたが、任務を完遂して訓練目的を達成することができました。

第103施設直接支援大隊

大隊は、9月13日から9月15日までの2夜3日にわたり、飯塚駐屯地において、第9施設群を直接支援する第2直接支援中隊の行動について訓練検閲を実施しました。
本訓練検閲間は厳しい暑さに見舞われましたが、中隊は1名の脱走者もなく、中隊長（新井1尉）を核心として、全隊員が一致団結し、中隊長要望事項である「生存」に応え、任務を完遂し「概ね良好」の評価で本訓練検閲を終了しました。



隊容検査



対空予行

駐屯地業務隊

業務隊は、8月22日から24日の間、7月の大雨で被害を受けた桜谷射撃場の復旧工事を第103施設器材隊の支援を受けて実施し、機能回復を図りました。
また、8月24日、第303水際障害中隊に対する訓練検閲に際し、出動準備間における補給品の交付を行って、実戦的な訓練検閲の実施に寄与するとともに業務隊の事態対処能力の向上を図りました。



復旧工事終了後の状況
監視壕東側法面の崩落状況



燃料交付の状況

人を基本とする陸上自衛隊にとつて「人材」は宝物です。そんな「人材」が「人財」になるか「人罪」になるかはどの様にその人と接したかにあるかと思えます。接し方も人によって千差万別ですが、その例として「褒める」と「叱る」があるのではないのでしょうか。人は褒められると悪い気はしないものです（褒め殺しは別です）。人は接していく中で、相手の長所より短所が気になるものです。そこを敢えて、人の長所を探し褒め、短所には目を瞑るよう意識する。その様な接し方が続くことで、その人の長所が短所を消し去り「人財」となり、「人財」となつた人々の絆が生み出される、それが乗法的な力を生み出すのかもしれない。

一方で、「褒める」だけでは人の成長はないでしょう。時に「叱る」ことも必要です。しかし、「叱る」こともほど難しいことはい人です。私も上手く叱れない人です。人は叱るうと思っても怒ってしまいがちです。「叱る」行為はまずは自分自身の感情をコントロールし、相手の誤りを正しき方向へと導くことです。そして叱ったあとその方には相手がいます。何よりもそこには相手に対する尊重があります。対照的に怒りが生み出すとすれば、相互の信頼感の低下が生み出す負のスパイラルです。そのような関係で生みだされる人は「人罪」かも知れません。人の素晴らしいところは性能の決まっている装備とは異なり無限の可能性を秘めていることだと思います。その様な可能性を引き出せるよう「褒める」「叱る」ことのバランスをとりながら、人と向き合えればと自分自身を戒めていかなければと感じています。

第361会計隊

隊は、9月27日駐屯地及び高良台演習場で野外練成訓練を実施しました。本訓練は8月に実施した訓練の補備訓練であり、演習場を使用することにより現地の地形地物を活用し効果的な訓練を実施することが出来ました。また、9月上旬に配属された新隊員2名も参加し残暑の中でも士気は旺盛で積極的に掌握下に入る意識を持ち、会計隊の一員として最後まで気を抜くことなく、任務を完遂しました。



初級幹部の実員指揮
(命令下達)



装脱面訓練
(フード装着)

基通小郡派遣隊

派遣隊は、8月28日から31日までの間、令和4年度群演習に参加し、システム通信組織の構成・維持・運営要領、障害対処要領、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について演練を行いました。今後も演練を重ね精進します。



通信システム開設



防護訓練

警務隊小郡連絡班

警務連絡班は、9月21日、秋の全国交通安全運動に伴い、駐屯地と連携した防犯指導取締を実施し、通勤者に対して交通安全に関する声掛けにより、防犯意識の醸成を図り、駐屯地隊員の交通安全意識の高揚に寄与しました。



防犯指導取締



防犯指導取締

スポットライト



知識伝承(車両整備要領を教育中)

月に1度B整備があります。この際には先輩隊員が後輩隊員に車両の点検要領を教育する機会があります。点検項目だけではなく、訓練間故障しやすい箇所や、点検時の安全確保の仕方など、重要なことを教育する事で、ダンプ中隊の立派な戦力として活躍する隊員を育てることが出来ます。

教育を受けた後輩隊員は、今度は教育する側になり、精強なダンプ中隊が保たれます。

投稿者

第305ダンプ車両中隊
3等陸曹 坂本 雄紀

家族投稿



私の父さんは通信の仕事をしています。夜勤の時は時間を作って電話をしてくれます。家に帰ってきたらメダカに餌をあげたりプランターの植物に水をあげたりしています。遊びに行きたい所があれば夜勤明けで疲れなくても連れて行ってくれます。これからもお仕事頑張ってください。(長女ちず)

お父さん、一輪車の練習見てくれてありがとう。早く乗れるようになりたいです。(長男ゆうき)

投稿者

第321基地通信中隊小郡派遣隊
2等陸曹 岡部 博 ご家族

職場のナイスガイ



第103施設直接支援大隊本部付隊に所属する久保1曹を紹介いたします。

久保1曹は、第2・3係業務統制陸曹として勤務しており、大隊の整備に関わる計画、報告、指導等の業務を行い、日々奮闘しています。

趣味は釣りで、休日も部隊の釣り仲間と釣りを楽しんで親睦を深めています。また、昨年に船舶免許を取得し、更に釣りを極めて公私ともに充実した日々を送っている付隊のムードメーカー的な存在です。

投稿者

第103施設直接支援大隊本部付隊
3曹 上野 文和

全国異動者の声

北部方面隊、第11施設隊(真駒内)での勤務を終え、令和4年3月、原隊である小郡駐屯地第9施設群第375施設中隊へ3年ぶりに帰還しました。

再び第375施設中隊で勤務する中で感じることは、南西防衛を主たる任務として、現実味のある内容の訓練が実施され、あらゆる角度からその訓練内容について分析し、各人が様々な疑問を持って取り組んでいることについて、改めて国防の最前線たる西部方面隊の部隊、隊員の意識の高さを痛感させられています。



今後については、その任務に邁進しつつ、北方勤務で広がった人脈、培ってきた経験及び知識を活かし、中隊に貢献できるよう尽力する所存です。

投稿者

第9施設群第375施設中隊
1等陸曹 矢津田 将之

定年退官者・予定者紹介

定年退官者

第5施設団本部

陸准尉 肥山 高広

令和4年10月4日付

第2施設群

陸曹長 村瀬 保幸

令和4年9月26日付

第103施設器材隊

准陸尉 中山 仁

令和4年9月13日付

陸曹長 井上 好親

令和4年10月14日付

小郡駐屯地業務隊

1等陸尉 富田 幸夫

令和4年9月25日付

陸曹長 川村 英明

令和4年10月24日付

定年退官予定者

小郡駐屯地業務隊

1等陸曹 井上 和宣

令和4年11月6日付

永年の勤務お疲れさまでした

地

域

と

と

も

に

航空機体験搭乗
令和4年7月10日(日)

中村学園大学栄養士養成研修
令和4年6月13日(月)～17日(金)

モニターと女性自衛官との意見交換会
令和4年6月4日(土)

施設科幹部OB会(ときわぎ会)九州支部
会員募集

西方管内の3尉以上の退官(予定)者は
どなたでも入会できます！

管内の会員相互の親睦と施設科部隊の支援をしています

入会の連絡はこちら

連絡(取次)先:小郡駐屯地第5施設団本部広報班
TEL:0942-72-3161(内線:218)

高卒塔婆慰霊祭協力
令和4年8月6日(土)

小郡ロータリークラブ部外講話
令和4年8月1日(月)

えんじの若葉

隊員の方々が生活しやすいように、
これからも頑張ります。

部隊での職務
部隊施工工事及び外注工事の企画、設計及び監理
入隊の動機
国民を守る自衛隊の支えとなる仕事がしたい

部隊名 小郡駐屯地業務隊 管理科
階級 防衛技官 松山 侑雅

こんなところに？
第5施設団

駐屯地とは、湯布院の近隣の美味を紹介し、地味で勤務する手軽に行けちやいやす！皆さん、第5施設団での勤務いかがでしょうか？

由布まぶし心
湯布院の金鱗湖近くに本店を構える由布まぶし心(しん)です。3種類の由布まぶしを堪能できる専門店です。

写真は豊後牛まぶし。土鍋で炊かれたご飯の上には、下が見えなくなるくらいの豊後牛が敷き詰められており、食べごたえ抜群です。

カレー倶楽部ルウ
都城に本店を構えるカレー倶楽部ルウです。旨いもの×旨いものは、てげ旨い！と謳っているカレー専門店です。

写真はチキン南蛮カレー。チキン南蛮の甘酢とカレーのスパイスが絶妙にマッチした、てげ旨いカレーです。※てげ…宮崎の方言で「とても」の意

河北地区防衛協会青年会
会員募集

連絡先:小郡市横隈1832-6
TEL0942-75-3592(担当 堤)

ホムペー
リニューアル

活動状況
更新中!!

ホームページをリニューアルしました。活動やイベント情報を掲載していますのでご覧ください

小郡・筑前・大刀洗のケーブルテレビ
ケービレッジ

見たいがっばい！
ケーブルテレビ

みんなでWiFi！
インターネット

いまこそ節約！
でんき

(0942) 41-2134 ケービレッジ 0942-41-2134

小郡市横隈100-1 株式会社メック隊 www.cv-net.jp

SNACK
Boby
ボビー

飲み放題2時間
約3,000円
18時～20時は軽食付
1人 3,500円
ご利用できます。
5名様～で
3日前までに
ご予約ください。

〒838-0144 小郡市紙国2丁目6-7
TEL 0942-73-4881 店休日:水曜日

SNACK
サウスポー

〒838-0144 小郡市紙国1丁目10-7
Tel:0942-73-2081